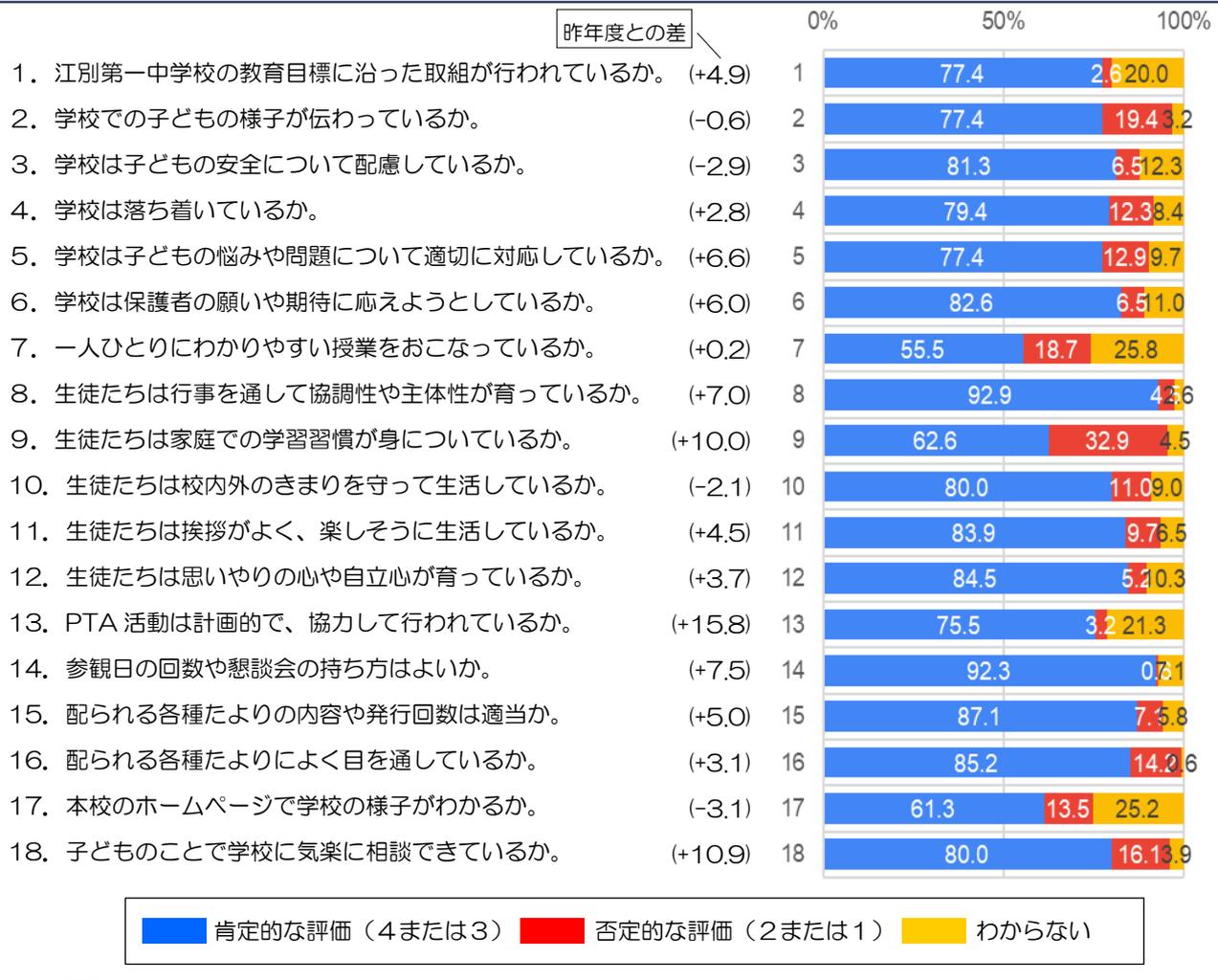


令和6年度保護者アンケート結果と分析

- ◆昨年12月、Webと用紙で実施した保護者アンケートの結果と分析をお知らせします。
- ◆回収率が昨年度より大幅に下がってしまいましたが、いただいた貴重な意見等を参考に、本校の教育活動に活かしてまいります。ご協力、ありがとうございました。



成 果

◇生徒の行事を通じた協調性や主体性、思いやりや自立心について、昨年度より評価が上がり、80%を超える高い評価をいただきました。今年度は生徒の主体性を引き出し、生徒の成長を促すことを意識して教育活動を展開してきました。今後も生徒主体の学校づくりを進め、高い理想を生徒が持ち、豊かな人間性を育む教育活動に取り組んでいきます。

◇学校への相談のしやすさに改善傾向が見られました。生徒の悩みや問題に寄り添って適切に対応することで、生徒・保護者との信頼関係づくりをしてきました。今後もより一層の信頼関係の構築に努めます。

◇PTA活動への評価は大幅に向上しました。役員をはじめとする保護者の方々の取組の成果と思われます。PTA活動は、家庭同士や学校との連携が強化される取組でもありますので、今後ご協力お願いいたします。

◇教育目標に沿った取組をしてきたことを理解していただき、とてもうれしく思います。今後もより一層の成果を挙げられるよう、取り組んでまいります。

課題

◆学習習慣では昨年度より向上が見られ、取組の成果が表れています。しかし一方で、否定的評価も30%を超え、家庭学習に対しての記述意見もあり、さらなる支援が必要と考えています。今後、学習習慣の定着に向けた取組を検討し、さらなる改善を図っていきます。

◆わかりやすい授業では、肯定的な評価が55%で、他の項目より低くなっています。教員一同、授業方法の改善に向けて研修を重ね、生徒の資質・能力の向上を目指し取り組んでいます。今後も、効果的な授業の工夫、わかりやすい授業づくりを進めていきます。

◆子どもの様子の伝え方には課題が見られました。特にHPについて、「楽しみにしています」という記述意見もいただきました。生徒の様子を伝える手段の1つとして積極的に活用していきます。

◆子どもの安全の項目が昨年度より下がっています。災害時の対策、熱中症や感染症の対策、施設設備面の対策等、より具体的な安全対策の強化を進めるとともに、保護者や地域との情報共有を進めていきます。

その他自由記述について

1. 多くの保護者が担任の先生や学校に対しての信頼感や、学校生活を楽んでいる生徒の様子に安心感を覚えると感じているコメントがありました。学校と家庭の連携が取れていることが評価されたと捉えております。温かい励ましの声等も含め、大変ありがとうございました。

一方で、学校が保護者や生徒に対してもっと連携してほしい、との声もありました。学級懇談会などの参加が有意義だったと感じている保護者もいたことから、家庭と学校の関係をさらに密接にするために、情報共有を増やし、保護者が学校の現状や子どもの学校生活についてより多くの情報を得られるように進めてまいります。

2. 障がいや特性のある生徒、登校が難しいと感じる生徒の保護者から、学校生活や学習面、進路等において不安な状態だったり、個に応じた対応を望む声がありました。より安心して学校生活を送ることができるよう、障がいや特性への理解、困り感の把握や早い段階での進路相談等、生徒および保護者の不安が減るよう連携を強化してまいります。

3. 学校行事のこと等、その他にも御意見をいただきました。今年度の残りの教育活動および次年度の教育課程編成に生かすために検討して参ります。また、2月28日には、学校運営委員による学校関係者評価を行い、今年度の学校運営の反省や次年度の計画についての話し合いを行います。引き続き、保護者の皆様と協力しながら生徒の成長を支えてまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。



生徒主体の授業づくり
を目指して



PTA 古本バザー、
収益は生徒の活動へ



協調性や思いやり等、豊かな
人間性の育成を目指して